

栽培フェスタ'22 に参加しませんか

2022年3月 柏市コミュニティ植物医師の会 栽培フェスタチーム

1. 栽培フェスタとは

野菜、花卉（薬草、ハーブを含む）、樹木（果樹・庭木）等を、テーマを持って栽培育成し、過程を記録し、工夫や成果（失敗）を報告・発表する催しです。発表会での質疑応答・意見交換を通して経験やノウハウの共有を図り、技能向上や地域での交流を目指します。今回で6回目になります。

2. 栽培フェスタ'22 実施要領

参加希望者①は、対象植物②を選び、栽培テーマ③、氏名（グループ名）を明記し、栽培フェスタ'22事務局に申し込んでください。参加者は、栽培育成過程を通じて発生した事象を記録し、考察し、報告書④にまとめて事務局に提出します。栽培に失敗した記録も報告して下さい。報告書が集まった後、発表会⑤を開きます。発表会后、それぞれの報告に対し、栽培フェスタチームとしてのコメント⑥をまとめて公表します。

① 参加者

個人でもグループでも、コミュ植医師の会会員以外の一般の方も参加できます。

② 対象植物

野菜、花卉、樹木の中から特定の品種を選びます。数年がかりの経過報告になっても結構です。トマト（野菜）、バラ（花卉）、イチジク（果樹）のように固有名称を選びます。プランター栽培も含み、種からでも購入苗からの栽培でも結構です。

③ 栽培テーマ

栽培するときの実現・確認目標です。例えば、トマトを選んだ場合、目標として害虫（オオタバコガ等）の食害ゼロで沢山収穫する、有機栽培で普通栽培に負けない品質を目指す等もテーマとなります。プランターで大玉トマトを栽培するのもテーマとなります。あまり知られていない植物への挑戦もあります。実現のためにある程度の工夫が必要とされるような目標（テーマ）を立ててください。

④ 報告書

A4判2段横組み、原則として3頁以内。栽培記録と写真等を掲載。体裁は別紙見本（参加申し込み者に別送）を参考にしてください。原則として会のHPで公開します。

⑤ 発表会

1チーム当たり、発表10分、質疑応答5分の予定。発表ではプロジェクターを使用します。

⑥ 栽培フェスタチームとしてのコメント

全報告書に対して、発表会での質疑応答やアンケート結果も含めてコメントをまとめます。参考になると思われる工夫や技術（失敗事例であっても）、新しい栽培方法や新しい作物への取り組みなども観点の1つです。コメントはHPで公開します。

3. 参加者(グループ)にお願いすること

① 栽培記録をとる

病害虫発生時には、発生部位・病徴などの写真を撮り、どのように対処したかも記してください。

② 中間報告書(簡略な経過報告)を提出する

③ 報告書を提出する

文章、写真を含め、A4判横2段組、原則として3頁以内。写真の中には虫害、病徴なども含まれると思いますが、特に目立ったものは、本文とは別にA4判1枚に4箇所の写真（葉の表・裏、全体、地面近くの根元）を載せて添付してください。この写真は、植物病院や本会の講習会で資料として使うことがあります。報告書は、電子メール又はUSBメモリで事務局に提出（送付）してください。

④ 発表会で発表する

4. スケジュール

- ・応募締切：4月30日
- ・参加者・栽培テーマの公表：5月末
- ・中間報告（簡略な栽培経過報告）提出：7月末
- ・可能な範囲で参加者の圃場（栽培場所）見学会：7月
- ・報告書提出：10月末
- ・発表会開催：12月上旬（発表者の人数によっては2日間にわたる場合もあります）

5. 栽培フェスタチームのメンバー

リーダー：三浦充雄

特別メンバー：農学博士・植物医師 堅石秀明

メンバー：湯橋信公、足立徳雄、太田明夫、荒法昭、大林裕明、高橋幸夫

6. 栽培フェスタに関する問い合わせ先・連絡先(事務局)

太田明夫 電子メール：otakio@jcom.home.ne.jp 電話 (FAX)：04-7133-2873

住所：〒277-0827 柏市松葉町4-1-16-108

※報告書の内容は、当会のHPや印刷物に掲載できることとします。

※PCを使用しない方には、事務局で報告書作成のお手伝いをいたします。

※土壌検査機器、簡易顕微鏡などが必要であれば貸し出します。事務局にご連絡ください。

◇ 栽培フェスタ'17、'18、'19、'20、'21の報告テーマ(一部を抜粋)

「大玉スイカの病虫害防除に留意した栽培」「ポタジェのアーチでの花と果実の競演」「パプリカの栽培」「ナスの無農薬叢生栽培—コンパニオンプランツと共に」「お茶の木移植奮闘記」「ミニトマトと中玉トマトの栽培難易度の検証」「キュウリ栽培1株あたり50本を目標」「やまいも栽培」「黒マルチあり・なし栽培の成長比較」「庭の景観に相応しい家庭菜園に挑戦」「交配による新品種発見のすすめ(クリスマスローズ)」「プリンスメロンを種から育成—地這い栽培と支柱栽培」「大玉トマトの多収・高品質を目指す露地栽培事例」「大玉スイカと小玉スイカの混植」「アボカド発芽奮闘記」「サツマイモの立体仕立て」「なぜパプリカ栽培は敬遠されているのか?」「プランターを使った大玉トマト栽培」「キャベツ栽培、コンパニオンプランツの防虫効果実証」「ジャガイモの土寄せ高さと収穫量の有意性の検証」「露地栽培でナスの良品質、多量、長期間収穫を目指す」「プランタによる“まくわり”栽培に挑戦」「バラの育成とガーデン作り」「マスクメロン栽培への挑戦」「無農薬によるソラマメのアブラムシ対策」「キャベツ1株から年3回収穫」「パイナップルの栽培」